



# (公財)柏崎地域国際化協会ニュース

第25号  
October 2014

編集・発行/(公財)柏崎地域国際化協会  
(監修/柏崎市観光交流課)

新潟県柏崎市東本町1-3-24市民プラザ2F  
TEL&FAX0257-32-1477 E-mail:kaia2006@kisnet.or.jp

## フィジーダイバーシティスタディツアー

現代の便利な生活空間において、それが当たり前と思い生活している中・高校生が、途上国であるフィジーで自然と向き合い、村民と生活し「感じる」「考える」「行動する」を実践してきました。

### ツアーの主な日程

7/24(木)	新潟空港から出発韓国経由でフィジーへ
/25(金)	フィジー着ヴィタワ村のホームステイ
/26(土)	ヴィタワ村のホームステイ、ウルイナバトゥ山登山、ラグビー公式試合観戦
/27(日)	ホームステイ先に別れを告げ、コロトゴへ
/28(月)	野鳥植物園見学、シンガトガ街歩き、地元の市場、スーパーで食材の買い出し、夕食作り
/29(火)	トゥブ地域小学校訪問、シンガトガごみ最終処理場見学
/30(水)	スパへ移動、自由行動
/31(木)	アリアサマチ小学校訪問授業参加
8/1(金)	帰国、韓国経由で新潟空港へ



小学校で自己紹介と日本の紹介、もちろん英語で



市民からいただいた筆記用具を小学校へ寄贈



それぞれのホームステイ先で交流

### (公財)柏崎地域国際化協会 副理事長 三井田 史夫



日頃より、当協会にご支援頂いている団体賛助会員の皆様初め個人会員の皆様、そしてボランティアとしてご協力頂いているスタッフの皆様にご場をおかりして御礼と感謝申し上げます。

おかげさまで当協会も18年目を迎え、設立当初は数多くの国際に関する団体の寄り合い所帯でありましたが、それが少しずつ変化、進化し、今では関係各位のご指導、ご協力のもと公益財団法人となりました。

当時の理想や理念は今もそう変わらないと思います。ただ、時代的背景や経済的環境の変化からか、少しクールダウンしてきた様に思われます。それも民意であればこの民間団体としての良識がむしろ機能していると思われます。外国出身市民の皆様との相談窓口業務や、それを支援する日本語教室、留学生支援事業等、地道ではありますが息の長い活動が、柏崎市民の皆様と約700名の外国の方々との架け橋となって現在に至っています。互いが共存する豊かな社会の実現を目指す、職員の日々の努力が着実に実を結んでいる尊い事業だと思えます。

また、気軽にお互いの国の文化、言語を理解しようと世界の料理交流会、国際交流会、国際理解講座、英語、中国語、韓国語の語学文化講座の開催等は言うまでもありませんがその環境作りにも力を注いでいます。さらに、次世代を担う子供たちには国際教育の一環として、地球市民キッズ、国際貢献、社会貢献できる人材の育成を図るスタディツアーも実施しています。

これ以外にも様々な事業を展開していますが、当協会が気張らず自然体でいられる事こそが真の国際化に繋がる近道なのかもしれません。



# フィジーダイバーシティスタディツアー

## 参加者の感想

### ●澤田 くゆり (柏崎高校3年)

フィジー人はみんなと何かをすることが好きだから、バイクや自転車に乗っている人はほとんどいませんでした。また、目が合うと優しく微笑んで心が温くなりました。私が一番印象的だったことは、村にホームステイしたことです。一緒に眺めた星、交わした会話、みんなで登った山頂からの絶景は絶対忘れません。ありがとうございました。

### ●西巻 圭哉 (柏崎第二中学校2年)

私は「フィジーのスポーツ」は、ラグビー色の国だと思っていましたが、少し違う点が見受けられました。それはゴムでできているテニスコートでテニスをしている人がいたり、サッカーやバスケットボールをしている人たちがいたことです。村の中でも年上、年下関係なくラグビーやサッカーをしていても素晴らしいと感じました。

### ●土田 悠理 (柏崎第三中学校2年)

私がフィジーに来て感じたことは、人々の優しさです。日本は町を歩いていると気軽にあいさつをしてくれる方なんてめったにいないので、フィジーに着いてすぐ「ブラ！」と声をかけてくれてうれしかったです。村と町では人が身につけている物も建物も違うけど人々の温かさは同じなのかなと感じました。

### ●小出 眞緒 (柏崎第三中学校2年)

一番感じたことは、フィジーの人たちの明るさです。初めて会った私たちに気軽にかつ明るく笑顔で話しかけてくれました。日本では話しかけても無視されることが多いのに、自ら話しかけてくれることはすごいなと感じました。他にもたくさん良いなと思うことがあります。とても良い体験になりました。

### ●高橋 李音 (柏崎翔洋中等教育学校1年)

初めての飛行機、初めての海外生活、初めての人、初めてのフィジー、初めての不自由な生活…何もかもが初めてでしたが、どれも楽しく、感動した思い出でいっぱいです。一番分かったことは「一人では決して生きられない」ことです。とても貴重な体験ができました。

## このツアーのためにご協力いただいた皆様



### 青年海外協力隊 高野 光輝 さん

皆さんが帰国され、環境教育隊員の私はいつも通り学校で授業をしたり、マーケットで野菜ゴミ堆肥作りに取り組み毎日です。

参加者の心に残っているものは「村での体験」でしょうか。「学校授業」でしょうか。あるいは誰にでも「ブラ！」と挨拶をしてくれるフィジーの人々の人情味かもしれません。

日本と比べたら不便が多いこの国ですが、実はリピーターが多いことで知られています。「なんで？」と思われた方、ぜひ一度フィジーへお越し下さい。どこから誰が来ようとこの国は歓迎してくれるはずですよ。

※高野さんにはシンガトガごみ処理場の見学など大変お世話になりました。



### シニア海外ボランティア 南太平洋大学 石垣 稔 さん

ヴィタワ村でミルクフィッシュ漁ができなくて残念でした。養殖池の堤防が壊れて魚が逃げたそうです。その後、村の人たちでなく、銀行家が管理をすることになりました。我々が良いと思って行ってきたのに、現地を苦しめる結果になりました。「持続可能な開発」と言われていますが、協力の難しさを感じさせられています。しかし、人のつながりは大切なことです。皆さんが村に来て嬉しく思っているはずですよ。

※訪れたヴィタワ村では、日本の支援により、ミルクフィッシュ（東南アジアなどでよく食べられる魚）養殖を事業化し、貴重な現金収入となっていました。石垣さんは、このプロジェクトに以前から関わっていらっしゃいました。



### ヴィダワ村スポークスマン シティ さん

3年前に初めて柏崎の中高生を受入れました。それまでに、ジャイカ関係者、南太平洋大学の学生など日本人の大人は受け入れていましたが、小さい子供たちは初めてでした。ことばが通じないもどかしさもありましたが、文化を尊重し合うという交流は村の子にも教育上良い刺激になっています。また来年の7月にお会いしましょう。いつでも歓迎します。

※シティさんには、ホームステイ受け入れの調整など大変お世話になりました。



### 青年海外協力隊 岡田 まりあ さん

私は、首都スバにある小学校で、1～8年生に算数を教えています。学校交流では、6年生と交流してもらいました。初めはお互い緊張している様子でしたが、一緒に折り紙をしたり、遊んだりしてすぐに打ち解けていました。学校の子もたちはとても楽しかったようで、日本の子が帰るときには別れを惜しんでいました。交流の様子を見ていて、言葉が伝わるかよりも、一緒に体験することが一番の国際交流になるんだと感じました。

# 2014年前期活動報告

## 3月 国際交流会

語学文化講座の先生、生徒の成果発表、その後、市内在住の外国出身者（中国、韓国、ブラジル、インドネシア、フランス、アメリカ）におやつを作っていたいただき、交流会を行いました。



## 7月 English Night イングリッシュナイト

道案内をテーマに、英語で「電車に乗る」「電車を乗り換える」などの説明の仕方を学びました。  
旅をテーマに、11月、12月にも開催する予定です。皆さんのお越しをお待ちしております。

## 7月 新潟産業大学留学生ホームステイ

1泊2日の日程で、市内の多文化サポーターさんのご家庭で、台湾や中国から新潟産業大学へ留学中の学生8名のホームステイ受け入れを行いました。  
ホストファミリー、留学生、お互いに、それぞれの文化を知る良い経験となったようです。

## 4月 世界旅・フィジー編

一昨年まで、青年海外協力隊員として、フィジーに滞在していた山崎清香さんにお越しいただき、お話を伺いました。

## 6月 世界旅・日本編

外国人に日本文化を紹介するときの通訳研修として、日本語教室の生徒に茶道体験をしてもらい、通訳をしました。お茶や茶菓ともに、茶道が生徒には大好評で、マナーや茶道の背景などにも興味を示されました。



## 8月 地球市民キッズサマースクール

ブラジル出身の講師からブラジル料理のパンケッカ、トルタを教えていただきました。大人も子どもと一緒に料理を楽しみました。また、子どもには、クラフトづくりとして、写真立てを飾るクラフトづくりを教えていただきました。



## 6月 多文化家族交流会「英語であそぼう！」

アメリカ出身の講師から、子供も大人も楽しめるゲームやアメリカ版鬼ごっこを教えていただきました。家族で楽しめました。



## 8月 平山征夫先生講演会

公益財団として活動するための基金運用について、基本的な考え方、注意すべきことについて、ご講義いただきました。



## 協会運営について

当協会は、公益財団法人として、活動しております。公益財団法人では、基金を持ち、その運用益を財源としております。また当協会は、皆様の会費、事業への参加費、柏崎市からの負担金をいただきながら、事業運営を行っております。

事業運営、基金運用に当たっては、理事会を開催し総意の元で行っております。適切な運用、運営を行うためにも、今年度開催した平山征夫先生の講演会のような勉強会を定期的に開催しながら、貴重な財源を適切に活用できるよう努力しております。

今後とも、皆様のご協力、ご賛同をいただきながら、柏崎地域の多文化共生に貢献できるよう活動してまいります。

## 2014年度後半の事業

- 世界旅・ハワイ編 10月20日(月)19:00から20:30 市民プラザ
- 国際理解講座「アジアを知る！」

中国編 11月1日(出) 10:00から12:00 市民プラザ  
「ハルピンの食文化～餃子を皮から作ってみよう～」  
講師：本間 悦子 氏 小学生以上(小学生は保護者同伴)

韓国編 11月16日(日) 14:00から15:30 エネルギーホール  
「すごろくから始まった世界の将棋 ～日韓の将棋の違い」  
講師：新潟産業大学准教授 蓮池 薫 氏

- English Night イングリッシュナイト 12月開催予定
- 語学文化講座・冬 英語・中国語・韓国語 12月5日募集開始予定

## 団体賛助会員（2014年8月末現在）

—— 協会への日頃のご支援とご協力に感謝いたします ——

We would like to thank the following sponsors for their continued support.

株新野屋	柏崎トルコ友好協会	株小林文英堂	東北工業株	刈羽村
(有)イングロ	柏崎日本海ライオンズクラブ	サンワーズ株	中村石油株	柏崎市
株内山商店	柏崎農業協同組合	シモダ産業株	日本フローサーブ株(株)柏崎工場	
大高建設株	柏崎米山ライオンズクラブ	(株)創風システム	新潟工科大学	
柏崎観光協会	柏崎ライオンズクラブ	田中工業株	新潟産業大学	
(社)柏崎市刈羽郡医師会	北日本エンジニアリング株	中越砂販売(有)	二幸産業株	
柏崎信用金庫	キムラ塗装工業株	中華美食館		(敬称略・順不同)

## 2014年度(公財)柏崎地域国際化協会会員募集中

多文化共生の地域・心あたたかな人づくりをめざし、地域の国際関連事業をより一層充実させていきます。多くのご参加をお待ちしております。参加すると利用できる会員特典もあります。みなさまのご支援、ご協力をお願いいたします。

### ◆ご入会(継続)方法

#### 新規にご入会

入会申込書に必要事項をご記入の上、事務局へお申込みください。会費を事務局へ直接お持ちいただくか、口座振込もご利用いただけます。(入会申込書は事務局にあります。または、ご連絡いただければ申込書等資料を郵送いたします。)

#### 前年度よりご継続

前年度団体賛助会員の方にはご案内を郵送いたします。会費の納入またはお振込をもちまして、継続入会とさせていただきます。

### ◆会員になるとこのような特典があります！

- 当協会主催語学文化講座参加費の優待割引
- 卓上国旗の貸出
- 当協会主催イベント参加費の優待割引
- 通訳・翻訳サービスの利用(規定あり)など

### ◆会費について

1. 個人賛助会員…年額 1 □ 1,000円 (何口でもご加入いただけます)
2. 団体賛助会員…年額 1 □ 10,000円 (何口でもご加入いただけます)

◇期間は、入会日より、次の3月31日までです。

◇振込口座 ○柏崎信用金庫 本店 普通 0383802 □座名/(公財)柏崎地域国際化協会

○ゆうちょ銀行振替 00530-2-39284 □座名/(公財)柏崎地域国際化協会

[他金融機関から振込の場合 ゆうちょ銀行 0五九支店 当座 0039284]



### はがきや切手など、「ステナイ生活」のご寄付のお礼

はがき・切手・カードのご寄付ありがとうございました。7月現在8,550円の寄付を行うことができました。(特定非営利活動法人)シャプラニールを通して南アジアでの支援活動に活用させていただきます。これからこの活動は続けますのでご協力をおねがいします。当協会事務局に収集箱があります。

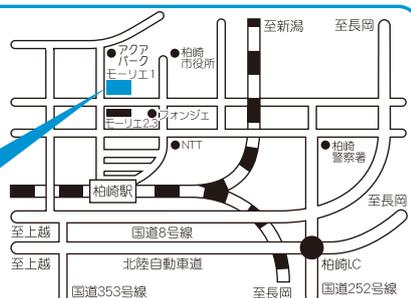


### 協会MAP

お気軽に  
お越し下さい

市民プラザ2F

(公財)柏崎地域  
国際化協会



### お問い合わせ (公財)柏崎地域国際化協会

TEL&FAX 0257-32-1477

E-mail kaia2006@kisnet.or.jp

受付時間 平日9:00~17:00 (年末年始、お盆休みを除く)

<http://www.kisnet.or.jp/~kokusai/>

(公財)柏崎地域国際化協会ニュース第25号 2014年10月発行

編集・発行/(公財)柏崎地域国際化協会

監修/柏崎市観光交流課

印刷/アザミデザイン